

4期生（2学年）の総合的な探究の時間

1 年間の概要

昨年度と同じく3年間通して1つのテーマで探究課題に取り組んでいる。テーマの設定の視点として①教育 ②人権 ③平和 ④環境 ⑤労働 ⑥産業 ⑦福祉 ⑧ビジネス ⑨健康の9つの視点から選択あるいは融合させたテーマを設定させることとした。

2 年間指導計画

月	テーマ	観点		
		知識・理解	思考・判断 ・表現	主体的に 取り組む態度
4	研究発表1 新たな課題設定	○		○
5				
6				
7				
8	研究のための仮説設定 課題解決における調査研究	○	○	○
9				
10				
11				
12	スライド作成・研究発表2	○	○	
1				
2	レポート作成	○	○	
3				

3 取組みの具体的な内容

(1) 研究発表1・新しい課題の設定

昨年度作成したレポートをもとに他者へ説明を行うという目的にロイロノートのカードを使用し、発表を行った。発表を聞いた他者から疑問を集め、それをグループで自治体、企業などではどのように解決や対策をしているかをまとめ、新しい課題の発見につなげた。

※発表を聞いてのフィードバック資料

総合的な探究の時間「探究レポートミニプレゼン」

〔氏名： _____〕 _____ 日（月） 発表者： _____

〔step 1〕 発表を聞いて、下の表に「疑問に思ったこと」などを書きだしてみよう。
★ 5W1Hをヒントに、できるだけたくさんの疑問を書いてみよう。

事項 What	～は何か？	人 Who	だれが/だれに？
状況 When Where	いつ・どこで？	理由 Why	なぜ？
選択 Which	どれが？	手段 How	どのように？

(2) 研究のための仮説設定・課題解決における調査研究

前期で集めた課題をもとに自分の研究テーマに対する仮説を立てそのための調査研究を行った。その調査研究には図書館での資料やアンケートを行うなどして、仮説に対する自らの問いに対して答えを作った。

ワークシート⑥ 探究計画書

年 組 番 氏名： _____

① 探究テーマ		⑤ 検証方法	・ ・ ・
② 問い (リサーチクエスション)		⑥ 計画	10/17 10/24 10/31
③ 仮説			
④ 検証したいこと	・ ・ ・		

(3) スライド作成・研究発表2

(2)で行った調査研究をもとにスライドを作成し発表を行った。発表については少人数に向け複数回行った。Google フォームを用いたフィードバックを行い、聞く生徒も発表者に対して考えを伝える場を作った。

(4) レポート作成

発表をもとにレポートにまとめた。昨年度から引き続き①序論 ②本論 ③結論に分けて作成を行った。

4 今年度の活動を振り返って

昨年度は教員によるゼミ別学習を経て課題設定を行った。今年度は生徒同士から生まれた疑問や業者との連携により生徒一人ひとりが仮説を立てるということに力点を置いて指導を行った。仮説を立てるということが難しい課題であった。質問を作るというだけでなく、背景の考えを理解し作成することが大切であり、仮説がしっかりしているほど調査・研究を円滑に行っていた。来年度へ向けては、違う視点を持って自分の進路とこれまでの研究を組み合わせて探究を行っていきたい。